

PCB 安定器(コンデンサ)液漏れ付着時の処置方法

1. 施設(現場)に対する応急処置方法

- (1)直ちに液漏れ及び飛散が発生している場所から人を退避させてください。
絶縁油(PCB 含有)は高温になっている場合もありますので、発生直後の場合はしばらくそのままにしておいてください。
- (2)その後絶縁油(PCB 含有)が常温になりましたら、拡散範囲の周囲や飛散量を確認するとともに、換気をするなど十分な安全性を確保のうえ絶縁油(PCB 含有)の除去作業等を行ってください。
絶縁油(PCB 含有)の除去に当たっては、作業者は保護具としてゴム手袋、眼鏡又はゴーグル、マスクを付けるなどをして人体に絶縁油(PCB 含有)が付着しないよう必要な安全装備をしてください。
- (3)床などに絶縁油(PCB 含有)が付着した場合には、床材が金属等で絶縁油を吸着しないものであればシンナー油などを含ませたウエス等で拭き取ってください。
床材がアスファルト等で内部に染み込んでしまった場合は、絶縁油(PCB 含有)の染み込んだ床材を除去して PCB 汚染物として保管してください。
- (4)発生原因となった蛍光灯用安定器はコンデンサと共に器具より外し PCB 汚染物として保管、器具本体に付着した絶縁油(PCB 含有)は床の処置と同様にウエス等で拭き取ってください。
- (5)作業時に誤って、絶縁油(PCB 含有)を踏みつけてしまった場合、そのまま歩くと絶縁油(PCB 含有)の付着範囲を広げることになりますので、すぐに靴の裏をウエス等で拭くようにしてください。
- (6)紙、木及び衣服等に絶縁油(PCB 含有)が付着し染み込んだもの、絶縁油(PCB 含有)を拭き取ったウエスなど及び除去処置時に出た PCB 汚染物は全てを PCB 汚染物として保管してください。
- (7)床以外の物(壁、机、椅子等)に付着した場合も同様の処置を行ってください。

2. 人体に対する応急処置方法

- (1)顔や手など皮膚に絶縁油(PCB 含有)が付着した場合には、直ちに植物油(オリーブ油、椿油等)を脱脂綿につけて軽く拭き取った後、石鹼でよく洗ってください。
- (2)作業中に誤って口や目の中に絶縁油(PCB 含有)が入った場合には、次の応急処置をしてすぐに医師の診察を受けてください。
 - ①口腔内に絶縁油(PCB 含有)が入った場合には、直ちに吐き出して水でうがいを繰り返す。
 - ②目に絶縁油(PCB 含有)が入った場合には、直ちに多量の洗浄水で 15 分間以上洗眼した後、3%の硼酸水で洗眼する。
 - ③絶縁油(PCB 含有)の蒸気を吸入して気分が悪くなったときは、新鮮な空気の箇所で安静にする。